

問11. これまでお答えいただいた事業以外に、障害福祉施策に係る事業について、メディアで紹介されたことはありますか？

a) はい

b) いいえ

問12. 上の問10. で「はい」とお答えになったところにお尋ねいたします。取り上げられた後で、地域住民以外から反響（問い合わせ等）はありましたか？

a) はい

b) いいえ

お忙しいところどうもありがとうございました。

以下の質問にお答え下さい。最も当てはまると思われるものをお選びいただくか、該当する数字等を回答紙の該当欄にご記入下さい。個別の質問へのご回答は任意です。（ご回答を希望されない質問項目については空欄のままで結構です。個々の質問についてご回答いただけるかお選びいただけます。）

1. まず、あなたご自身についてお教えてください

Q1. 年齢は？

\_\_\_0代 数字を回答用紙 Q1 の欄にご記入下さい。

Q2. 性別は？

ア. 男

イ. 女

Q3. ご結婚されていますか？

ア. 配偶者有り（現在夫または妻がいる。事実婚を含む）

イ. 配偶者なし

Q4. あなたと配偶者のご職業をそれぞれお答え下さい。当てはまるものを1つ選び、回答用紙の欄にご記入ください。

ア. 事務職（一般・営業職など）

イ. 販売職（小売店主、販売店員、外交員など）

ウ. 管理職（課長以上の公務員又は会社員、会社役員など）

エ. 専門的・技術的職業（教員、医師、技術者、作家など）

オ. サービス職（理美容師、ウェ이터・ウェイトレス、タクシー運転手、保安関係従業員など）

カ. 現業職（大工、修理工、生産工程作業員など）

キ. 農林漁業

ク. 主婦・主夫（パートタイム従業者）

ケ. 主婦・主夫（無職の）

コ. 学生

サ. 引退（主婦・主夫を除く）

シ. 失業（主婦・主夫を除く）

ス. その他

Q5. 現在あなたが同居しているご家族の家族形態は、次のどれに当たりますか。

ア. 単身

イ. 夫婦だけ

ウ. 夫婦と子供

エ. 片親と子供

オ. 夫婦と子供と親

カ. 夫婦と子供と親と夫婦の兄弟姉妹

キ. それ以外（具体的に）

Q6. 現在のあなたの世帯の人数はあなたを含め何人ですか。ここで世帯とは、生計を同一にする人を意味します。

\_\_\_\_\_人

Q7. あなたとあなたの配偶者が最後に卒業された学校をお答えください。在学中の方は、現在在学している学校をお答えください。当てはまるものを1つ選び、番号をご記入ください。

- ア. 小中学校 卒業（尋常小学校、高等小学校を含む）
- イ. 高等学校 中退（旧制中学校、女学校、実業学校、師範学校を含む）
- ウ. 高等学校 卒業（旧制中学校、女学校、実業学校、師範学校を含む）（卒業見込みを含む）
- エ. 短期大学 中退（高専等を含む）
- オ. 短期大学 卒業（高専等を含む）（卒業見込みを含む）
- カ. 大学 中退（旧制高校、旧制高等専門学校を含む）
- キ. 大学 卒業（旧制高校、旧制高等専門学校を含む）（卒業見込みを含む）
- ク. 大学院修士課程 中退
- ケ. 大学院修士課程 修了（卒業見込みを含む）
- コ. 大学院博士課程 中退
- サ. 大学院博士課程 修了（卒業見込みを含む）

Q8. あなたの現在のお住まいの種類は、次のどれに当たりますか。当てはまるものを1つ選び回答用紙の欄にご記入ください。

- ア. 持家（一戸建て）
- イ. 持家（集合住宅）
- ウ. 民間の借家（一戸建て、集合住宅）
- エ. 供給住宅（社宅、公務員住宅）
- オ. 公営の借家（住宅公団、住宅供給公社、県営住宅など）
- カ. 借間、下宿
- キ. 住み込み、寄宿舍、独身寮など
- ク. その他

Q9. あなたは現在までに、どれくらいの年数、三鷹市にお住まいですか？ 回答用紙の欄に数字を直接ご記入下さい。

\_\_\_\_\_年

Q10. あなたのお宅の世帯全体の平成 22 (2010) 年の税込み年間総収入は、ボーナスを含めてどのくらいになりますか。(学生の方はご実家の収入をお答えください。) 以下から最も近いものを1つ選んで回答用紙の欄にご記入ください。

- ア. 100 万円未満
- イ. 100～200 万円未満
- ウ. 200～400 万円未満
- エ. 400～600 万円未満
- オ. 600～800 万円未満
- カ. 800～1,000 万円未満
- キ. 1,000～1,200 万円未満
- ク. 1,200～1,400 万円未満
- ケ. 1,400～1,600 万円未満
- コ. 1,600～1,800 万円未満
- サ. 1,800～2,000 万円未満
- シ. 2,000 万円以上

Q11. あなたの現在の生活水準はどの程度だとお考えですか。「もっとも豊か」を 10 点、「もっとも貧しい」を 0 点として、あなたの生活水準は何点くらいになると思いますか。

\_\_\_\_\_点

Q12. あなたの現在の健康状態はどの程度だとお考えですか。「まったく健康である」を 10 点、「とても良くない」を 0 点として、あなたの健康状態は何点くらいになると思いますか。

\_\_\_\_\_点

Q13. あなたは現在、定期的に医療機関にかかっていますか？

- 1. はい
- 2. いいえ

Q14. あなたは、現在どの程度幸福だと思いますか。「とても幸せである」を 10 点、「まったく幸せではない」を 0 点として、あなたの幸せの程度は何点くらいになると思いますか。

\_\_\_\_\_点

Q15. あなたは、ご自身の人生の方向を変えてしまうような重要な決定をするだけの力があると思いますか？ 1 を「変えることはまったくできない」、5 を「完全にコントロールできる」とした場合、5 点のうち何点だと思いますか？

- 1点. 変えることはまったくできない
- 2点. 変えることはほとんどできない
- 3点. どちらともいえない
- 4点. 変えることはほとんどできる
- 5点. 変えることは完全にできる

2. つぎに、あなたの所属している集団（グループ・団体等）についてお教え下さい。

Q16. あなたかご家族のどなたかが加わっているグループ、組織、ネットワーク、団体などについてうかがいます。公的な団体にかぎらず、定期的と一緒にになって何かをしたり話をするような集まりでも構いません。あなたやご家族はそういった団体にいくつ入っていますか？  
\_\_\_\_\_つ入っている

Q17. そのうちで、あなたやご家族にとってもっとも重要なものは何ですか？  
\_\_\_\_\_である

Q18. その団体の仲間の中で、多数派となっている人たちは次のどの点が同じ人たちでしょうか？ 回答用紙の欄に当てはまる数字をご記入下さい。

a.信仰	1) はい 2) いいえ
b.性別	1) はい 2) いいえ
c.国籍や民族など	1) はい 2) いいえ

Q19. そのメンバーの多くの共通項は？ 回答用紙の欄に当てはまる数字をご記入下さい。

a.職業	1) はい 2) いいえ
b.教育歴や水準	1) はい 2) いいえ

Q20. その団体は市外の団体と一緒に活動したり交流することはありますか？

1. いいえ
2. はい、ときどきそうします
3. はい、よくそうします

Q21. 最近の、あなたの「親友」の数は、およそ何人でしょうか？ ここで親友とは、一緒にいるとくつろげたり、個人的なことを打ち明けられたり、助けを求めることのできる人たちのことを指します。  
\_\_\_\_\_人

Q22. もしもあなたに突然、ちょっとしたお金（給料の1週間分くらい）を借りる必要ができたとしたら、家族や親族以外に、そのお金を進んで提供してくれるような人はどなたかいますか？

1. 必ずいると思う
2. たぶんいると思う
3. わからない
4. たぶんいないと思う
5. 絶対にいないと思う

Q23. 一般論として、多くの方は信用できるものだと思いますか？ それとも他人と付き合う際にはいくら慎重にしてもしすぎということはないと思いますか？

1. 人は信用できるものである
2. いくら慎重にしてもしすぎということはない

Q24. 一般論として、次の文章に書かれたことには賛成されますか？

a.この市に住む人たちの多くは、私が助けを求めれば進んで助けてくれると思う

1. まったくそう思う
2. ややそう思う
3. どちらともいえない
4. ややそうは思わない
5. まったくそうは思わない

b.この市では、警戒していないと誰かが私に付け込もうとする

1. まったくそう思う
2. ややそう思う
3. どちらともいえない
4. ややそうは思わない
5. まったくそうは思わない

Q25. あなたは、次の人物をどの程度信用していますか？

a.市役所の職員	1) とても信用している 2) かなり信用している 3) どちらともいえない 4) 少しだけ信用している 5) ほんの少しだけ信用している
b.国の職員	1) とても信用している 2) かなり信用している 3) どちらともいえない 4) 少しだけ信用している 5) ほんの少しだけ信用している

Q26. あなたが、過去1年の間に、あなた個人の大切なことを相談した人を5人まで思い出してください。5人より少なかった場合は、すべての方についておたずねします。

Aさん、Bさん、Cさん、Dさん、Eさんとして質問します。

それでは、AさんからEさんまでの5人（5人より少なかった場合は、すべての方）についてうかがいます。

回答用紙は以下のようになっています。回答用紙の各欄の当てはまるカナ、アルファベットに○をつけてください。

人物	1) どのような人か？	2) 学歴	3) 会うか？	4) 知り合いか？
A	アイウエオカキクケコサシ	アイウエオカキクケコサシ	ア イ ウ エ オ	B C D E
B	アイウエオカキクケコサシ	アイウエオカキクケコサシ	ア イ ウ エ オ	A C D E
C	アイウエオカキクケコサシ	アイウエオカキクケコサシ	ア イ ウ エ オ	A B D E
D	アイウエオカキクケコサシ	アイウエオカキクケコサシ	ア イ ウ エ オ	A B C E
E	アイウエオカキクケコサシ	アイウエオカキクケコサシ	ア イ ウ エ オ	A B C D

1) その人は、あなたから見てどのような人ですか？ AさんからEさんまでの5人（5人より少なかった場合は、すべての方）についてお答えください。

- ア. 配偶者
- イ. 親
- ウ. 兄弟姉妹
- エ. 子ども
- オ. その他の血縁者
- カ. 同じ職場の人
- キ. Q17.でお答えになった団体のメンバー
- ク. キ以外の団体のメンバー
- ケ. 隣近所の人
- コ. 友人
- サ. 専門的なアドバイザー
- シ. その他

2) その人の学歴をご存知ですか？ AさんからEさんまでの5人（5人より少なかった場合は、すべての方）についてお答えください。

- ア. 小中学校 卒業（尋常小学校、高等小学校を含む）
- イ. 高等学校 中退（旧制中学校、女学校、実業学校、師範学校を含む）
- ウ. 高等学校 卒業（旧制中学校、女学校、実業学校、師範学校を含む）（卒業見込みを含む）
- エ. 短期大学 中退（高専等を含む）
- オ. 短期大学 卒業（高専等を含む）（卒業見込みを含む）
- カ. 大学 中退（旧制高校、旧制高等専門学校を含む）
- キ. 大学 卒業（旧制高校、旧制高等専門学校を含む）（卒業見込みを含む）
- ク. 大学院修士課程 中退
- ケ. 大学院修士課程 修了（卒業見込みを含む）
- コ. 大学院博士課程 中退
- サ. 大学院博士課程 修了（卒業見込みを含む）
- シ. わからない

3) その人とはふだんの程度お会いになりますか？ AさんからEさんまでの5人（5人より少なかった場合は、すべての方）についてお答えください。

- ア. ほとんど毎日
- イ. 少なくとも週に一回
- ウ. 少なくとも月に一回
- エ. 一月に一回以下
- オ. わからない

4) その人は、その他の4人と知り合いですか？ 知り合いの人について、○を付けてください。 AさんからEさんまでの5人（5人より少なかった場合は、すべての方）についてお答えください。

3. あなたが現在お住まいの三鷹市についてうかがいます。

Q27. あなたはこの1年くらいの間に、市役所の本庁へ行ったことがありますか？

- 1. はい（→Q28.へお進み下さい）
- 2. いいえ

Q28. あなたはこの1年間に何回市役所へ行きましたか？

- ア. \_\_\_\_回くらい（→Q27.の欄に1とご記入の上、数字をこの欄にご記入下さい）
- イ. おぼえていない



Q29. あなたのご家庭では現在お住まいの三鷹市が実施する（窓口事務の取り扱いを含む）行政サービスについて、この1年間に次のうちどれを利用しましたか？ 利用したものすべてをお選び下さい。回答用紙の欄にカナを直接ご記入下さい。

- ア. ごみ収集
- イ. 国民健康保険
- ウ. 国民年金
- エ. 各種障害者手帳
- オ. 保育（保育所）
- カ. 教育（小中学校）
- キ. こども手当
- ク. 健康相談（保健センター）
- ケ. 心配ごとの相談（市役所内の相談情報センター）
- コ. 介護の相談（社会福祉協議会）
- サ. その他（ ）（→Q29.の右端の欄に具体的にご記入下さい）
- シ. 利用していない

Q30. Q29.のうち、もっとも利用したもの5つを選び、それぞれについて、どの程度満足したかお答え下さい。「とても満足している」を10点、「まったく満足していない」を0点として、あなたの満足の間度は何点くらいになると思いますか。回答用紙のサービスに○をつけて点数をご記入下さい。

サービス	満足度
アイウエオカキクケコサシ	点
アイウエオカキクケコサシ	点
アイウエオカキクケコサシ	点
アイウエオカキクケコサシ	点
アイウエオカキクケコサシ	点

Q31. あなたが現在お住まいの三鷹市でこの1年間に開催された次の催し物（大会、イベント等）に参加されましたか？ また、その催し物には、Q26.でお答えいただいた、「過去1年の間に、あなた個人の大切なことを相談した人」は参加していましたか？ 当てはまる人すべてをお選び下さい。回答用紙に参加の有無を、○をつけてお答え下さい。

催し物	あなたは参加されましたか？	Q26.でお答えになった方のうち、参加した方
ア 市民文化祭	1.した 2.していない	A B C D E
イ 市民駅伝大会	1.した 2.していない	A B C D E
ウ 八幡神社例大祭	1.した 2.していない	A B C D E
エ まるごと夏まつり	1.した 2.していない	A B C D E
オ 三鷹阿波おどり	1.した 2.していない	A B C D E

Q32. この1年間で、あなたかご家族のどなたかは、何か地域のためになる活動をする目的で住民が集まるような場に参加しましたか？

1. はい (→回答用紙の欄に1とご記入後、Q33.へお進み下さい)
2. いいえ (→回答用紙の欄に2とご記入後、Q35.へお進み下さい)

Q33. Q32.で「はい」と答えた方にうかがいます。それはこの1年間で何回でしたか？

\_\_\_\_\_回

Q34. Q32.で「はい」と答えた方にうかがいます。その場には、Q26.でお答えいただいた、「過去1年の間に、あなた個人の大切なことを相談した人」は参加していましたか？ 当てはまる人すべてをお選び下さい。

回答用紙のABCDEのうち当てはまる人のアルファベットに○をつけてください。

Q35. もし、この地域で大地震による災害のような事態が起きたとしたら、地域の人たちは問題を解決しようとして協力すると思いますか？

1. とてもそう思う
2. ある程度そう思う
3. どちらともいえない
4. ある程度そうは思わない
5. まったくそうは思わない

Q36. 地域で計画されていることが、もしもあなた自身の利益にはならなくても多くの市民の利益になるとしたら、その計画のためにあなた自身の時間やお金を提供しますか？ 回答用紙の欄にそれぞれ当てはまる数字をご記入下さい。

a.時間	1. 提供しないと思う 2. 提供すると思う
b.お金	1. 提供しないと思う 2. 提供すると思う

Q37. この1ヶ月間に、あなたは通話のために電話(携帯電話を含む)を何回ぐらい使いましたか？ 回答用紙の欄に直接数字をご記入下さい。(およその数字で結構です)

\_\_\_\_\_回

Q38. 雇用問題、保健医療、農政など、政府が計画していることについて、あなたはどこから情報を得ていますか？ 主なものを3つまで選んでください。

1. 親戚、友人、近所の人
2. 地域の掲示板
3. 地域の市場や商店街
4. タウン誌、地域の新聞
5. 全国紙（新聞）
6. ラジオ
7. テレビ
8. グループや団体
9. 仕事仲間
10. 政治的な仲間
11. 地域の代表者（自治会長など）
12. 政府機関
13. 非政府組織（NGO）、非営利団体（NPO）
14. インターネット

Q39. 同じ市に暮らす人々の間にもさまざまな違いがあるものです。たとえば、経済状態、社会的な地位、国籍などです。信仰、政治的思想、年齢、性別でも違いがあるでしょう。あなたがお住まいの市では、そんな違いはどの程度特徴があると思いますか？ 1点を「違いはとても大きい」、5点を「違いはとても小さい」としたとき5点のうちで何点だと思いますか？

- 1点. 違いはとても大きい
- 2点. 違いは大きい
- 3点. どちらともいえない
- 4点. 違いは小さい
- 5点. 違いはとても小さい

Q40. この違いのために何か問題が起きていますか？

1. はい （→回答用紙の欄に1とご記入後、Q41., Q42.へお進み下さい）
2. いいえ （→回答用紙の欄に2とご記入後、Q41., Q42.へお進み下さい）

Q41. よく問題を起こしているのは、次のうちどの「違い」でしょうか？ 2つまで選んでください。

1. 教育の程度の違い
2. 土地の所有の違い
3. 経済状態、動産の所有の違い
4. 社会的な地位の違い
5. 男性と女性の違い
6. 若者と年配層の世代の違い
7. 元から住んでいた人と新たに住み始めた人の違い
8. 支持する政党の違い
9. 宗教的な信仰の違い
10. 国籍や民族などの違い
11. そのほかの違い

Q42. それらの問題は暴力を振るうような事態にまで至りましたか？

1. はい
2. いいえ

Q43. この1ヶ月の間に、あなたは誰か家族以外の人と、家か公共の場で飲食を共にしたことがありますか？

1. はい 何回ですか？ \_\_\_\_回 (→回答用紙に1と数値をご記入後、Q44.へお進み下さい)
2. いいえ (→回答用紙の欄に2とご記入後、Q45.へお進み下さい)

Q44. Q43.で1.「はい」を選んだ方にうかがいます。その相手とはどんな方でしたか？ a.からd.のそれぞれについて当てはまる数字を回答用紙の欄にご記入下さい。

a.国籍や民族などの異なる人	1) はい 2) いいえ
b.経済的な状態の異なる人	1) はい 2) いいえ
c.社会的な地位の異なる人	1) はい 2) いいえ
d.信仰の異なる人	1) はい 2) いいえ

Q45. 全体的に見て、あなたが一人で家にいるとき、犯罪からはどの程度安全だと思いますか？

1. とても安全である
2. かなり安全である
3. どちらともいえない
4. かなり安全ではない
5. とても安全ではない

Q46. この1年間に、この市に暮らす住民は、地域社会の利益になるような公共の人物を決めるようなことを何回ぐらい一緒に行いましたか？（例：市長や市議会議員の選挙、自治会長を決める選挙や話し合いなど）

1. 一度もしなかった
2. 1度だけした
3. 少しだけした（2～4回）
4. 何回もした（5回以上）

Q47. さまざまな事情から、投票所などに行って投票をすることが難しいという人は多いです。あなたはさきの選挙（平成22年度参議院議員選挙）の投票に行きましたか？

1. はい
2. いいえ

Q48. あなたが現在お住まいの三鷹市について、より暮らしやすい街にするために必要と思われることをお教え下さい（自由記述）

ありがとうございました。質問は以上です。ご回答にご記入漏れや誤りがないかご確認下さい。宜しければ回答用紙のみを同封の返信用封筒にてご返送ください。（切手は不要です）

資料 4

回答用紙

ご回答用紙につきまして、電子ファイルをご希望でしたらご遠慮なくお申し付けください。

貴社名	
ご回答に関する 問い合わせ等ご 担当者様	※バリアフリーマップには掲載いたしません

- 情報の開示について
- すべての情報の開示を可とする（事業社名を記載して情報を公表してよい）
  - 開示を否とする
    - すべての情報の開示を否とする
    - 完全な匿名にしてすべての情報の開示を可とする
    - 完全な匿名にして一部の情報の開示を否とする
    - 匿名にはしないが一部の情報の開示を否とする
- （否とする情報には表の該当する情報に赤で×印をつけてください）

I. このアンケートにご回答くださる貴社についてお教え下さい。

運輸事業の内容	鉄道 ・ バス ・ 航空 ・ その他（                      ） あてはまるものすべてに○をお付けください。
事業の主な実施 地域 （都道府県等）	
本社の所在地  （住所・代表の 連絡先※）	
ホームページ等	
障害者割引等 についての問い合 わせ窓口  （電話・電子メ ール等の連絡 先）	

Ⅱ. 障害のある方が乗車船券・搭乗券等をお求めになる際、所持する障害者手帳にもとづく運賃料金等の割引の内容についてお教え下さい。

1. 貴社にてお取り扱いのある手帳\*

- 身体障害者手帳（身体障害がある方のための手帳）
- 療育手帳（知的障害がある方のための手帳）
- 精神障害者保健福祉手帳（精神障害がある方のための手帳）

2. 貴社にて実施されている運賃料金等の割引の内容

手帳の等級	乗車船・搭乗の形態	障害者の年齢	利用する距離の制限 (〇〇km以上等)	割引の対象となる乗車船券の種類 (定期券等)	割引率** (通常運賃の〇割引き等)	備考
第1種 障害者 (重度の障害がある方)	単独で乗車する場合	12歳未満				
		12歳以上				
	介護者とともに乗車する場合	12歳未満				
		12歳以上				
第2種 障害者 (軽度の障害がある方)	単独で乗車する場合	12歳未満				
		12歳以上				
	介護者とともに乗車する場合	12歳未満				
		12歳以上				
その他						

\* 手帳の名称や体裁は都道府県によって異なります。手帳の第1種・第2種の等級については、手帳に記載されています。

\*\* 割引後の金額ではなく、通常運賃から減額される金額についてお答えください（例：通常運賃 300 円のところを障害者割引で 210 円＝3 割引）。

3. 障害のある方が運賃料金等の割引をご利用される際、乗車船券等の購入の方法および各種障害者手帳の提示・確認の方法については、貴社ではどのように設定されていますか。また、ご利用の件数を集計していらっしゃいますか。それぞれあてはまるものすべてに○をお付けください。

券種	方法
定期券	① 事前に利用の申し込みは必要ですか？ a. 必要である（ 日前まで） b. 必要ではない ② 手帳を確認するのはいつですか？ a. 購入時に窓口で b. 乗車船・搭乗時に出札口等で c. 降車船時に d. そのほか（ ） ③ 自動券売機に障害者のための料金設定がありますか？ a. ある b. ない c. そのほか（ ） ④ 利用件数を集計していらっしゃいますか？ a. 集計している（年間： 件） b. 集計はしていない
普通券	① 前に利用の申し込みは必要ですか？ a. 必要である（ 日前まで） b. 必要ではない ② 手帳を確認するのはいつですか？ a. 購入時に窓口で b. 乗車船・搭乗時に出札口等で c. 降車船時に d. そのほか（ ） ③ 自動券売機に障害者のための料金設定がありますか？ a. ある b. ない c. そのほか（ ） ④ 利用件数を集計していらっしゃいますか？ a. 集計している（年間： 件） b. 集計はしていない
回数券	① 前に利用の申し込みは必要ですか？ a. 必要である（ 日前まで） b. 必要ではない ② 手帳を確認するのはいつですか？ a. 購入時に窓口で b. 乗車船・搭乗時に出札口等で c. 降車船時に d. そのほか（ ） ③ 自動券売機に障害者のための料金設定がありますか？ a. ある b. ない c. そのほか（ ） ④ 利用件数を集計していらっしゃいますか？ a. 集計している（年間： 件） b. 集計はしていない
プリペイドカード等	① プリペイドカード等に障害者用のものはありますか？ a. ある b. ない c. そのほか（ ） ② 利用件数を集計していらっしゃいますか？ a. 集計している（年間： 件） b. 集計はしていない
その他 ( )	



Ⅲ. 障害のある方を対象とした、運賃料金等の割引以外での支援の具体的な内容についてお教え下さい。

1. 貴社では障害のある方を対象とした支援として、具体的にどのようなお取り組みをなさっておいででしょうか？ あてはまるものすべてに○をお付けください。

(なお、以下の選択肢は、当方で実施した知的障害のある方々を対象とした調査であげられたご要望にもとづいて作成しております。)

- a. 福祉車両の導入（ノンステップバス等）
- b. 車椅子利用者対応エレベーター・エスカレーター等の設置・増設
- c. 車椅子利用者等対応トイレを駅等の施設内に設置・増設
- d. 車椅子利用者等対応トイレを車両内に設置・増設
- e. 施設内での案内方法の改善（漢字にルビをふる、点字板を設置するなど見やすい表示等）
- f. 障害について職員の講習や対応方法の研修（車椅子利用者等の乗降介助の方法等）
- g. 障害者対応職員の施設内配置（各種資格取得の推進等）
- h. 案内ボランティアの施設内設置
- i. 障害者向け乗車船券・搭乗券等の購入手続きの簡略化
- j. 障害者割引の適用範囲（対象者の障害種別、利用距離、割引率）の拡大
- k. 車内広告等による一般利用者への啓発活動
- l. 近隣の障害福祉施設との連携（事故や運行遅延時の連絡等）
- m. 障害のある方が困ったときに係員に提示できる「SOSカード等」への協力
- n. その他（）

2. 今後どのようなことにさらに力を入れていきたいとお考えでしょうか？ 上の記号または具体的な内容をお教え下さい。

このページのご回答の内容は公開いたしません

IV. 今回のアンケートに関するご意見・ご感想、「交通バリアフリー」についてのご意見等、ご自由にご記入ください。

また、貴社で交通バリアフリーに関連したマニュアルやガイドブック等を作成されている場合は、差し支えなければご惠贈賜りますようお願い申し上げます。(回答用紙と同封し、料金受取人払いにてご送付下さい。)

※こちらにご記入いただいた内容につきましては「交通バリアフリーマップ(仮称)」には掲載いたしませんので忌憚のないご意見をお書きください。なお掲載を希望される事項等ございましたらその旨お書き添えください。裏面もお使い下さい。

お忙しい中ご協力いただき誠にありがとうございました。添付の返信用封筒にてご返送ください。

ご返送、ご不明な点などお問い合わせは  
独立行政法人国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 堀口寿広

## Ⅱ. 研究成果の刊行に関する一覧表

研究成果の刊行に関する一覧表

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
<堀口寿広>					
堀口寿広 ， 昆 かお り， 秋山千 枝子	広汎性発達障害の認知特性が ある保護者に向けた医療機関 における配慮	臨床精神医 学	39(9)	1117-1125	2010
田代信久， 堀口寿広	試行的実施事業によるスクー ルソーシャルワーカーの活動 報告	小児保健研 究	69(6)	823-829	2010

書籍

著者氏名	論文タイ トル名	書籍全体の 編集者名	書籍名	出版社名	出版 知	出版年	ページ
<堀口寿広>							
小枝達 也， 秋山 千枝子， 橋本創 一， 堀口 寿広		小枝達也	育てにくさを持 つ子どもたち のホームケ ア一家族が できる取り 組みと相談 のタイミン グー	診断と 治療社	東京	2012	